

無料・匿名で HIV 検査ができる！って  
知ってましたか？

# 性感染症について知ろう

## 性感染症とは

性行為で感染する病気で、性器や泌尿器、肛門、口腔から感染します。自覚症状はなかったり、軽かったりするため、知らない間に進行することが多い病気です。発症すると、性器などの炎症や身体の機能障害が起きたりします。また、性感染症は治療しないと赤ちゃんができにくくなったり、妊娠しても先天性の障害を持って生まれたり、流産を起こすことがある病気です。

最近では、20代～30代でHIV感染が多くなり、また梅毒は特に20代女性に急増しています。自分のため、大切なパートナーのために、他の性感染症も含めた感染予防や早期発見・早期治療をしていきましょう！

## 1. 症状

性器・肛門周囲や口腔内にイボや水泡・潰瘍ができる、のどの腫れや痛み、全身のだるさ、下痢、発熱

男性：尿道や性器がかゆい・痛い、性器が腫れる

女性：おりものの変化（増加・悪臭・黄色や緑色になる・白くヨーグルトのようになる）、軽い生理痛のような痛み、性交時の痛み

上記のような症状がある場合は、性感染症に感染している可能性があります。気になる症状があれば保健所や病院で検査を受けましょう。

## 2. 予防

予防のひとつに、『コンドームの正しい使用』があります。コンドームで全ての性感染症の予防はできませんが、正しく着用することで感染のリスクが低下します。より安全にセックスをするため、望まない妊娠を避けるために、コンドームを使用しましょう。また、セックスをしないことも予防として大切な選択です。

パートナーとより安全なセックスができるよう、よく話し合しましょう。

\*口や肛門を使ったセックスでも性感染症に感染するため、コンドームの使用が必要です。

性病の多くは治療で治る病気ですが、どの疾患も何度でも感染するため、予防や定期的な検査が大切です。



保健室にも資料がありますので、ご活用ください。

また、保健所や病院（婦人科、泌尿器科、性病科等）で、検査できるので問い合わせてみましょう！